



# 持続可能な未来のために。

## ここからゼロカーボンエネルギーの新しいチャレンジを始めます。

世界中で進む脱炭素化の動き。

私たち関西電力グループも、

ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニーとして、

環境にやさしい再生可能エネルギーに取り組んでいます。

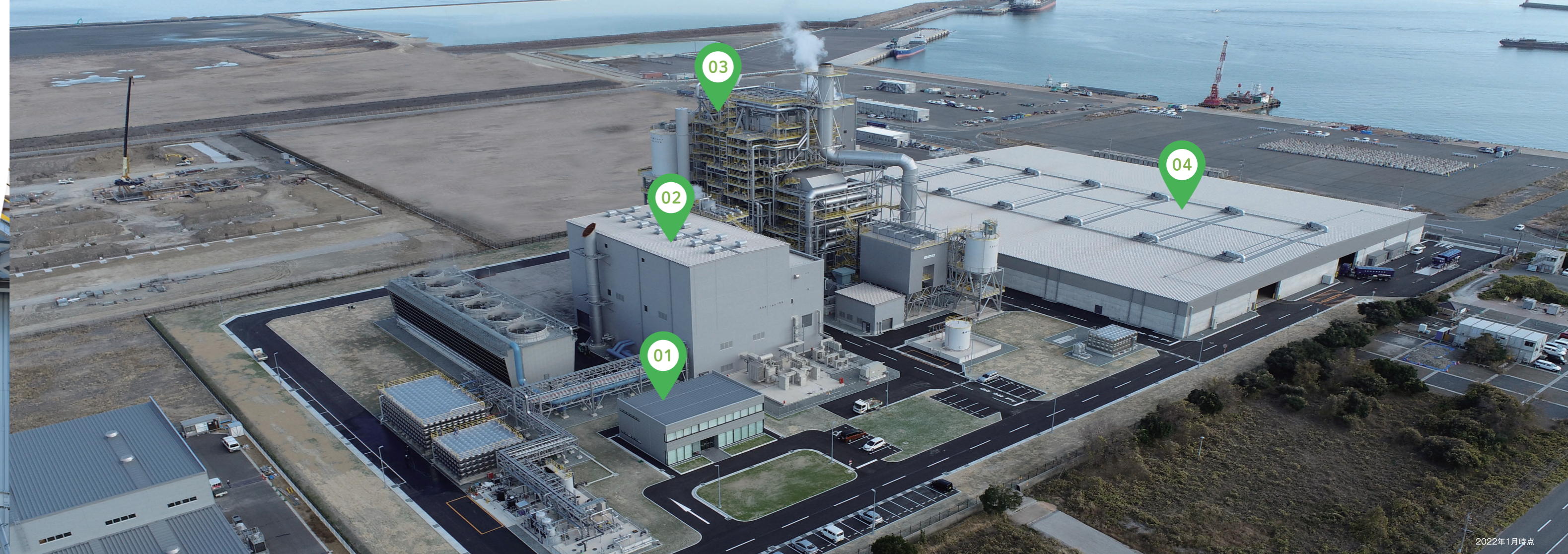
そしてそのチャレンジは地域を超えて。

自然のめぐみをエネルギーに変えるバイオマス発電の可能性を広げるため、

私たちは関西を飛び出し、福岡県苅田町に新しい拠点をづくりました。

地域に貢献し、地域とともに歩みながら、持続可能な未来へと向かってゆく。

それが、かんだ発電所の願いです。



**01 事務所** 発電所スタッフが巡視(現場パトロール)・監視(運転状況確認)・運転調整・機器保守作業・改善検討業務等を行っています。

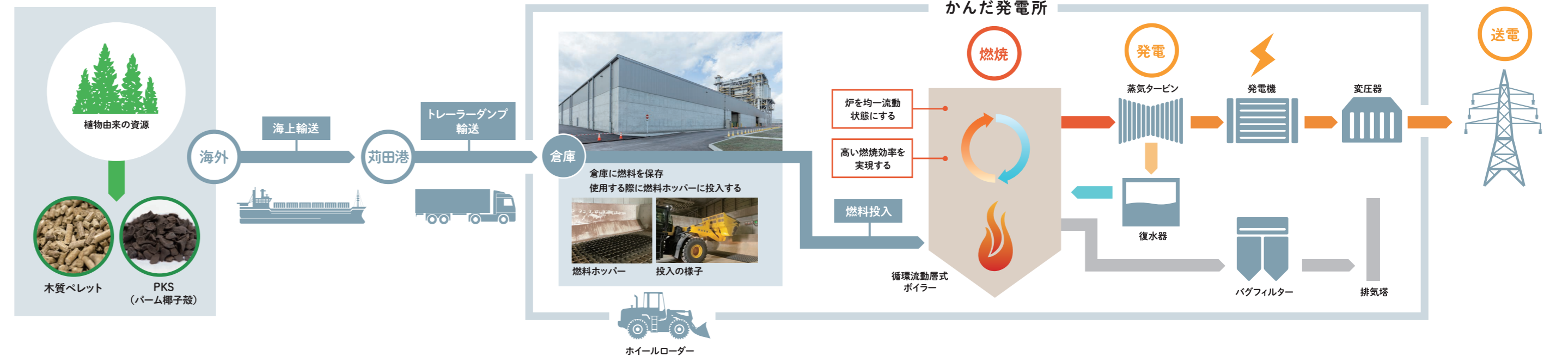
**02 タービン建屋** ボイラーで作った蒸気でタービンを回転させ、タービンにつながった発電機が回転し、電気をつくります。

**03 ボイラー** 燃料を燃やしタービンを回すための蒸気をつくります。

**04 倉庫** 海外から輸入した燃料(木質ペレット・PKS)を貯蔵します。敷地面積1.5万㎡、約3万tの燃料を保管できます。

## 一般家庭約16万世帯分の電気をお届けします

かんだ発電所で電気が作られるしくみ



敷地面積 約5ha  
 発電出力 約7.5万kW  
 発電電力量 年間約5億kWh  
 (一般家庭約16万世帯の年間電気使用量に相当\*)  
 運転開始 2022年2月1日  
 燃料 木質ペレット、PKS(パーム椰子殻)

**History**  
 2017.09 関西電力として、苅田町におけるバイオマス事業を推進する新会社の設立を決定  
 2017.11 バイオパワー苅田合同会社を設立(関西電力株式会社100%出資)  
 2018.04 苅田町と立地協定書を締結  
 2019.06 建設着工  
 2020.08 ボイラー立柱  
 2021.07 ボイラーへの火入れ  
 2021.10 送電開始  
 2022.02 営業運転開始

\*関西電力の従量電灯Aの平均的なモデルの使用量(260kWh/月)を用いて算定